

岡山県

津山営業所

有限会社アイビー産業



WEBサイト



アイビー産業は社員とその家族にとって幸せで安心な企業を目指します



代表取締役 小林 秀樹

代表取締役	小林 秀樹
本社所在地	岡山県美作市三倉田575
主な事業内容	浄化槽清掃保守点検
従業員数	19人
健康保険組合名	全国健康保険協会岡山支部
URL	https://www.lcivy.co.jp/



当社の業務は地域の環境整備に欠かすことのできない業務であり、そのことを全社員が理解し業務を行うことが重要。社内・社外の研修制度を活用して、資格の取得を含めた人材の育成に努め、適正な判断力と、正確な技術力を備え、お客様の「困った」を解決できる架け橋となれる企業として成長を目指し社会に貢献したいと考えています。

取り組みのきっかけ

会社設立からの30年間で60歳前後の5名の社員が、ガンや心筋梗塞が原因で亡くなったことを経験。このことから、定年まで健康で働くことができ、社員の家族にも安心してもらえる会社でありたいと思った。また、社員の個人面談を行った際、社内の人間関係や、仕事のやり方に悩みやストレスを感じている意見が多くあり、メンタルサポート体制の整備が課題と感じた。加えて、社員の仕事のやり方や人事等に関する意見を聞き、一方通行とならない業務改善も必要と思った。



具体的な取り組み

まずは社内の課題を洗い出しするために、アクサ生命の健康習慣アンケートを実施。アンケートの結果をもとに社員の生活習慣をサポートすることにしました。具体的には、「こころの健康」に課題があると感じ法定ストレスチェックを導入。外部コンサルタントによる定期的な個人面談制度も導入し改善に努めた。喫煙者も多かったので禁煙外来の費用を会社で全額補助することに。また、社員からの改善案や意見を受け付けるため提案箱を設置して双方向の業務改善につとめている。



全社員一斉に健康習慣アンケートを実施

治療と仕事の両立支援

健康経営に取り組むきっかけにもなったのが、ガンや心筋梗塞で離職する社員がいたこと。今後、また社員がガンに罹患しても会社としてサポートをしたいと考え、ガン保険を会社負担で従業員に準備したいと考えた。加入の前に社員の意見を聞く必要があると考え、アンケートを実施したところ、社員19名のうち17名が必要と回答。ガン罹患時の一時金や治療費を社員が直接受け取りできるようにして契約した。会社として「ガンになっても治療をして戻ってきて欲しい」というメッセージを発信し、社員の安心感につながった。



社内での出張保健指導

今後の取組

今後も健康習慣アンケートを実施して効果検証を行いながらPDCAサイクルを回していくことにくわえて、社員からの提案や意見を聞いて出来る限り価値観を共有することで、社員が積極的に仕事内容や社内環境の改善にも取り組める環境をより一層整えていきます。



忘年会でコミュニケーションアップ